



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

#VALUE!

1. マーケット・レート

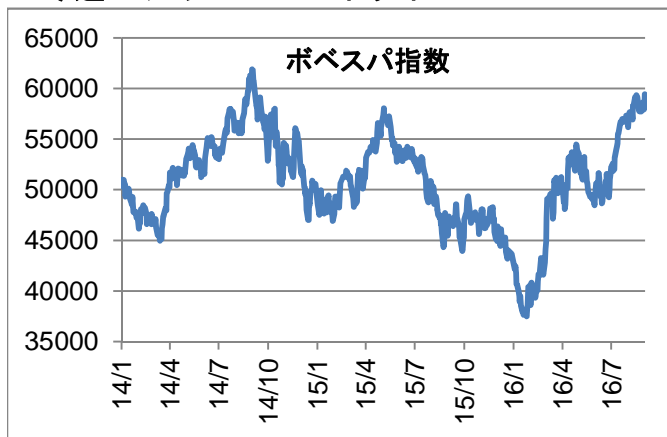
			8月29日	8月30日	8月31日	9月1日	2/09/2016	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,2300	3,2400	3,2260	3,2570	3,2560	-0,0010
	BRL/JPY	Spot	31,55	31,78	32,05	31,69	31,92	+0,23
	EUR/USD	Spot	1,1189	1,1143	1,1157	1,1198	1,1156	-0,0042
	USD/JPY	Spot	101,92	102,99	103,43	103,21	103,92	+0,71
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13,85	13,83	13,86	13,76	13,72	-0,0426
	Future	1Year(p.a.)	13,13	13,12	13,15	12,99	12,94	-0,0477
	On-shore	6MTH(p.a.)	2,283	2,175	2,155	2,225	2,253	+0,028
	USD	1Year(p.a.)	2,439	2,347	2,331	2,381	2,321	-0,060
株式	Bovespa指数	58.610,39	58.575,42	57.901,11	58.236,27	59.616,40	+1.380,13	
CDS	CDS Brazil 5y	257,61	258,63	259,60	260,72	258,09	-2,63	
商品	CRB指数	184,434	182,823	180,207	178,209	179,994	+1,785	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 週間市況、トピックス

- 今週のレアルは3.20-3.30の間で揉み合いに終始。
- レアルは週初3.2780で寄り付き、直後に週間安値3.2900をつけた。大統領弾劾成立への期待感を背景に3.22台まで買われ、週中に弾劾が成立すると週間高値3.2170を示現。しかし、成立は織り込み済みでイベント終了後には利益確定から、レアルは売り戻され、結局3.2560で越週。
- 伯中銀公表のアナリスト予想集計では、2016年のGDP成長率予想が▲3.20%から▲3.16%へ、2017年予想が+1.20%から1.23%へ上方修正された。インフレ率予想は2016年末予想が7.31%から7.34%、2017年末予想が+5.12%から+5.14%へそれぞれ上方修正された。政策金利予想は2016年末予想が13.75%で据え置かれたが、2017年末予想は11.00%から11.25%へ9週間ぶりに上方修正された。
- 31日、伯上院本議会はルセフ大統領の弾劾を賛成61票、反対20票、棄権・欠席0票の賛成多数で可決。5月から暫定大統領に就任していたテメル氏が正式な大統領となった。ルセフ氏に対する8年間の公職停止処分は賛成42票、反対36票、棄権・欠席3票で有効数54票に届かず否決されたが、この決定を違憲とする申立てが行われ、結論は現時点で未定。
- 同日発表されたブラジルの第2四半期GDPは前期比▲0.6%と市場予想を下回り、前期の▲0.4%から悪化した。第1四半期の成長率は前期比▲0.3%から▲0.4%に下方修正された。また、同日開催されたCOPOMでは政策金利が9会合連続で14.25%に据え置かれた。据え置きは全会一致で決定。声明文から「金融緩和の余地はない」という文言が削除されたことで、市場では伯中銀が年内利下げの可能性を示したと解釈する声が高まった。
- 2日に発表された8月の米雇用統計は非農業部門雇用者数が151千人と市場予想180千人を下回った。前月分は255千人から275千人に上方修正された。強弱混在の内容にドルは上下に振れる値動きとなったが、市場参加者の間では今月のFOMCで利上げが実施される可能性が後退したとの見方が強まった。

3. 今週のチャート&ハイライト



ルセフ大統領の弾劾が成立

31日、ブラジル上院本会議はルセフ大統領の弾劾法案を必要票数54票を7票上回る賛成多数で可決した。4月に弾劾法案が下院を通過してから約4ヶ月の審議を経て漸く結論を見た。5月以降暫定大統領職にあったテメル氏が正式に大統領に就任し、今後2018年12月までの任期を務める。弾劾成立後もデモが多発しており、政治的に安定した状況とは言えないものの、市場の注目は今後テメル政権が進める財政改革や景気刺激策に移っている。新政権への期待感からボベスパ指数は2014年9月以来約2年ぶりの高値を示現した。



4. 来週の為替市場注目点

予想ドル・リアル相場レンジ：3.20－3.30

来週は5日が米国祝日、7日が伯祝日となっておりリアルは動意に乏しい展開が続くだろう。イベントとしては6日に発表されるCOPOM議事録と、9日に発表されるインフレ率に注目が集まる。今週のCOPOMでは全会一致で金利が据え置かれた一方、声明文では前回と比べてハト派な内容が示された。市場では年内利下げの可能性が高まったとの見方も出ているが、この見方を確認するには議事録が有力な手がかりとなろう。インフレ率は年初の10.71%から7月には8.74%まで低下して来たが、この所、食品価格中心にインフレ圧力が強まっており、7月分は小幅上昇するとの見方がコンセンサスとなっている。

5. 本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	FIPE消費者物価指数(月次)	0,05%	0,11%	0,35%
ブラジル	鉱工業生産(前月比)	0,0%	0,1%	1,3%
ブラジル	鉱工業生産(前年比)	-7,0%	-6,6%	-5,8%
米	貿易収支	-\$41.5b	-\$39.5b	-\$44.7b
米	非農業部門雇用者数変化	180k	151k	275k
米	失業率	4,8%	4,9%	4,9%
米	製造業受注指数	2,0%	1,9%	-1,8%

6. 来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	9/5	マーケット・ブラジルPMIコンポジット	Aug	--	46,4
ブラジル	9/5	マーケット・ブラジルPMIサービス業	Aug	--	45,6
ブラジル	9/5	貿易収支(週次)	Sep 4	--	U\$540.91
ブラジル	9/5	Federal Debt Total	Jul	--	2959b
ブラジル	9/6	自動車生産台数(伯自工会)	Aug	--	189907
米	9/6	ISM非製造業景況指数(総合)	Aug	55,0	55,5
米	9/7	MBA住宅ローン申請指数	Sep 2	--	2,8%
ブラジル	9/8	FGV CPI IPC-S	Sep 7	0,29%	0,32%
ブラジル	9/8	FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	Aug	0,26%	-0,39%
ブラジル	9/8	商品価格指数(前月比)	Aug	--	-5,71%
ブラジル	9/8	商品価格指数(前年比)	Aug	--	0,33%
米	9/8	新規失業保険申請件数	Sep 3	265k	263k
ブラジル	9/9	IBGEインフレ率IPCA(前月比)	Aug	0,44%	0,52%
ブラジル	9/9	IBGEインフレ率IPCA(前年比)	Aug	8,97%	8,74%
米	9/9	卸売在庫(前月比)	Jul F	0,1%	0,0%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。